



響きの杜クリニック 院長
西谷雅史

1956年東京生まれ。北海道大学医学部卒業、医学博士、日本産科婦人科学会専門医、日本東洋医学学会専門医、日本ホリスティック医学協会理事、ひびきの杜ネットワーク主宰、西野流呼吸法札幌同好会主宰、玄心流日本拳法師範。自然治癒力を発揮できる医療と衣食住環境のネットワークづくりに力を入れている。

「もともと、人はいろいろな環境の影響を受けていて、電磁波や放射能、化学物質などが身体に影響を及ぼすことは分かっていた。開業するころは、電磁波の問題がクローズアップされていたところでしたし、歯科のカルパニック電流の問題で、銀歯に電気がたまっているアースをすることでその不調が良くなることも知っていました。そこで、クリニックを建てるタイミングで、「イヤシロチ※1」になるような様々な方法を取り入れました。まずは、磁場の調整、床のオールアース化、壁の珪藻土に抗酸化加工を施し、さらに黄金比、家相学、風水も取り入れ、これでもかというくらい施設をつくりました。その甲斐あつ

※上記の文章は、㈱EM研究所の協力会社である㈱レジナが西谷雅史氏に取材したものを編集しています。

※1 イヤシロチとは…「植物生育の優勢地で人間の健康地でもあり、物質の耐久性を付与する地帯のこと。電気的には、還元電圧地帯」。簡単にいえば、そこにいるとなぜか気分がよくなり、植物がよく育ち、ものが腐りにくい場所のこと。逆に、この場所はどれも苦手だったり、ものが腐りやすかったり壊れやすい場所が「ケガレチ」といいます。ともに工学者・嵯崎卓月氏(故)が発見した原理。

電磁波のこと、アーシングのこと、もっと詳しく知りたい方は…

参加費
無料!!

電磁波セミナー「アーシングの仕方、お教えします!」

日時 5/28(日)・6/25(日)・7/30(日) 10:00~12:00

対象 携帯や家電をお使いのすべての方が対象。お子様連れもOK。
新築・リフォームを検討されている方は、施工前に参加されることをオススメします。

申込方法 前日までの予約制。電話またはFAXにてお申し込みください。
FAXの場合は、参加希望の日にち、氏名、人数、連絡先電話番号を明記してください。



出張セミナーの様子

お申し込み・開催場所は

☎ 0120-309-831
FAX.054-277-0099

株式会社EM研究所

静岡市葵区吉津666 Tel/054-277-0221
P/有 <http://www.emlabo.co.jp>



出張セミナーも大好評♪

グループで参加したい方は、ご希望の場所に電磁波インストラクターが伺います!お気軽にお問い合わせください(無料)。

『お家まるごと電磁波測定』※測定報告書を発行いたします。

毎月3名様限定!!「すろーかる見た」で

通常12,000円→6,000円に(税別)

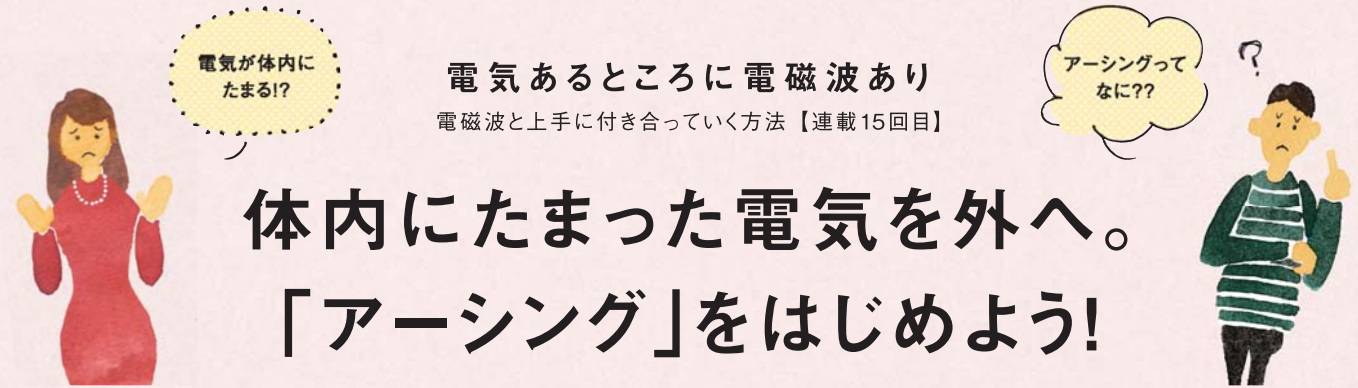
「電磁波対策」を代替医療の一つに取り入れたきっかけ

響きの杜クリニック(札幌市) 院長 西谷雅史

「もともと、人はいろいろな環境の影響を受けていて、電磁波や放射能、化学物質などが身体に影響を及ぼすことは分かっていた。開業するころは、電磁波の問題がクローズアップされていたところでしたし、歯科のカルパニック電流の問題で、銀歯に電気がたまっているアースをすることでその不調が良くなることも知っていました。そこで、クリニックを建てるタイミングで、

事に回復します。電気を抜くことで血管の収縮が一気に取れて、滞っていた血液が身体全体に流れたからです。実際、患者さんの反応が顕著でよく分かります。からだ温かくなり汗ばんできたり、肩こりがとれて、目がすっきりしてびっくりされます。

私たちは生まれた時は、健康に生きるようにできているバランスの取れた存在です。しかし生きていく中でさまざまなストレスによりバランスを乱されると病気になるのです。本来、私たちの身体にはバランスの取れた状態に戻す力が備わっています。これが自然治癒力です。しかし大気汚染、電磁波、放射能など環境からの影響で自然治癒力の発揮が抑えられているのです。ですから、帯電をなくすることが自然治癒の発揮に繋がるのです。夜寝ている間にアーシングをしておけば、朝には疲れがすっきり取れて心地よく起きることができるようになります。」



電気あるところに電磁波あり

電磁波と上手に付き合っていく方法【連載15回目】

体内にたまった電気を外へ。「アーシング」をはじめよう!

● アーシングとは?

砂浜や草原などに素肌で触れることで、体内にたまった電気を大地に放ち、大地のエネルギーを得ること。欧米ではポピュラーな健康法の一つです。電気の恩恵を受けて便利で暮らしやすい生活をおくる現代では、建物の中に居るだけで電気が体内にたまる環境。自然と触れ合う機会を持ってない場合は、グッズなどを用いてアーシング(放電)していきましょう。



● 電気が体内にたまると?

体内に帯電した電気は、ストレスや疲労の原因となり、病気の元にもなると懸念されています。WHO(世界保健機関)の外部組織であるIARC(国際ガン研究機関)の評価によると、「超低周波磁界」は「発がん性があるかもしれない」に分類されています。

※超低周波磁界とは、一般的な電化製品から発生する電磁波(磁場)のことです。

IARCによる発がん性の分類

分類	事例
グループ1 発がん性がある	アスベスト、たばこ、アルコール飲料、紫外線、ディーゼルエンジン排ガス など118種類
グループ2A おそらく発がん性がある	クレオソート(木材の防腐剤)、アクリルアミド など79種類
グループ2B 発がん性があるかもしれない	ガソリンエンジン排ガス、 超低周波磁界、無線周波電磁界 など290種類
グループ3 発がん性を分類できない	水銀、カフェイン、原油、サッカリン など501種類
グループ4 おそらく発がん性はない	カプロラクタム(ナイロンの原料)のみ

● 電化製品をアーシングしましょう。

パソコンやテレビなど目に見える電化製品の電磁波には「プラグインアース」という電磁波防止器をつけることでアーシング(放電)ができます。

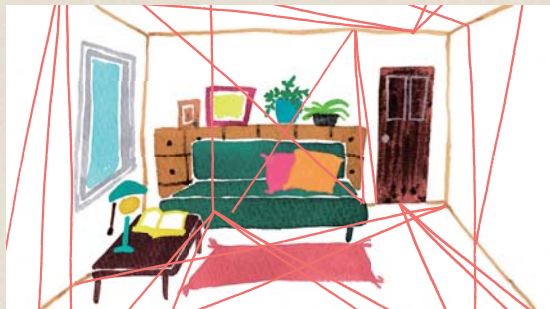


プラグインアース 18,000円+税
プラグインアースを電化製品につなぎます。パソコンの場合は、プラグインアースをUSBメモリの差し込み口について使用します。



● 住まいをアーシング!「オールアース住宅」という考え方。

電化製品は電磁波防止器を使ってアーシング(放電)できますが、問題は身近にあるのに目に見えない「家」の中。下記のイラストのように、室内の壁の内側にはたくさんの屋内配線が巡らされており、ブレーカーを落とさない限りずっと電磁波が発生しています。そこで提案したいのが住まい自体に対策を施す「オールアース住宅」という選択肢。費用の目安は、新築施工面積により異なりますが、平均して住宅建築費用の約2~3%。中古住宅への施工も可能です。



屋内配線のイメージです。